

第3回生体恒常性とストレス応答セミナー

ストレスに対する上皮の応答と 恒常性維持への役割

山口大学副学長、山口大学大学院医学系研究科眼科学
教授 西田 輝夫 先生

日時：2010年 3月11日（木）

18:00～19:00

場所：医学部総合研究棟8階セミナー室

西田教授は、角膜の細胞生物学的研究並びに病態研究から角膜の機能や創傷治癒機転を明らかにしてきました。さらに、角膜創傷治癒に対する細胞外マトリックス蛋白質やサイトカインなどの効果の研究から、マトリックス蛋白質を含む点眼薬がすでに有効な治療薬として臨床応用され、生理活性物質由来のペプチドによる新たな治療薬の開発も進めています。ご退官を前に、基礎研究を治療に結びつけるノウハウ等のお話をさせていただきます。

主催：山口大学研究推進体「ストレス」

問い合わせ先：医化学（生化学第2講座）中井 彰（2214）

